

ひととのや ~Hitotonoya~

2021年6月1日
創刊号

地方独立行政法人 **新小山市民病院**
〒323-0827
栃木県小山市神鳥谷 2251 番地 1
☎ 0285-36-0200 (代表)

この号の内容

1. ごあいさつ
2. 不整脈専門医研修施設に認定！
3. 当院の取り組み
4. コラム
5. Only one Hospital
職員紹介レー
6. 私のイチオシ！

私達は、終わりが無い事業に取り組んでいます。しかし、決して暗いものではなく、確実に職員1人1人が大切にされ、ここで働き続けられるために行っている事業なのです…



～ご挨拶～

理事長・病院長 島田 和幸

院内広報「ひととのや」は、これまでの季刊誌「わかぎ」をリニューアルしたものです。

本院が地方独立行政法人に変わった平成 25 年に、来院された方に本院のことをよく知ってもらうことを目的として「わかぎ」を創刊しました。そして、新病院に移転した後の平成 29 年に「院内広報わかぎ」と名称を改めました。その意図は、職員数も当初から2倍近く増加し、病院機能も拡充したため、外部からの来訪者だけでなく、当院職員に向けても自分たちの病院のことをもっと知ってもらうことでした。しかし、本院の広報委員は、全員本務は別にあって兼任で編集業務に携わっており、またページ数も裏表2枚と限っていたため、十分な院内広報活動ができていないと考えていました。その間、編集委員の間で全国各地の他病院の広報誌を回覧しながら、広報誌のイメージを膨らませてきました。

そこで、さまざまなアイデアが編集委員から生まれ、このたびページ数を倍増して、パワーアップした院内広報誌を発刊することになりました。本誌を介して、病院内の各部署の職員が次々に登場することによって、活力ある多様な病院の姿を一緒に働くもの同士で共有するとともに、市民の皆様にもそれをお届けしたいと思います。

「若木」からとびたつ「神の鳥」のように、「ひととのや」は「**私たちが創るオンリーワンホスピタル**」に向けて羽ばたきます。

不整脈専門医研修施設に認定されました！

この度、当院は2021年4月1日より日本不整脈心電学会認定の不整脈専門医研修施設に認定されました。

栃木県では5番目となります。他県と比較して同専門施設が少ない状況です。

これまでの薬での治療以外にアブレーション治療という選択肢が増えることで、幅広い不整脈診療で地域の皆様に貢献できるよう努めて参ります。



心不全療養指導士認定試験に合格！

日本循環器学会では、「心不全療養指導士」認定制度を2021年度より開始し、この度、第1回の認定試験に当院の看護師1名、社会福祉士1名が合格いたしました。



あしないガーデン便り

【ナガミヒナゲシ】

この花は外来種の植物で一目かわいいのですが、そのまま放置せず、見つけたら抜いてください。地域によっては特定外来種に指定され駆除の対象になっている植物です。繁殖のスピードと丈夫さには理由があります。一房に16万個の種子が入っています。また他の植物を駆逐するためのアレロパシー活性が強いのも特徴です。素手で扱うとこの植物が持つアルカロイド成分により、かぶれることもあります。ゴム手袋を使用して、種がこぼれないように静かに抜いてください。

このほかにも、職員が注意している外来植物にアメリカオニアザミがあります。鬼の角のような丈夫な棘が花房も葉も覆っているので作業の際は専用の皮手袋が必要です。ごみに捨てる際は段ボールに詰め、箱に「棘注意」と記載してから捨てたいものです。

*アレロパシーとは「植物が放出する化学物質が、他の生物に阻害的、あるいは促進的な何らかの作用を及ぼす現象」を意味します。

藤井義晴. 植物のアレロパシー. 化学と生物 28(7). p471-478



新小山市民病院の「お米」

当院は、「安全で安心な美味しい食事の提供」を目標に、患者さんや職員の食事への意見や評価を献立や材料の選定に反映させています。小山市は稲作地帯ということもあり、お米の良し悪しは病院食への評価に大きく影響すると考えられる為、味や銘柄、炊き方に拘ったお米の提供を心がけています。

そのため、院内で試食会を行い、今年の4月から小山産の「コシヒカリ」に合わせ、「とちぎの星」という銘柄のお米も使用することとしました。

「とちぎの星」ってどんなお米??

- ・大粒で炊飯後も粒がしっかりしているのが特徴。
- ・日本穀物検定協会による2019年食味ランキングで最高評価の「特A」を獲得。
- ・2019年には大嘗祭にて献上米として選ばれた。

ガス釜で大量に炊くことで
美味しい出来上がりになります！



◆ 献上米とは??

毎年11月23日にとり行われる宮中祭祀「新嘗祭」に献上される、神事に使うお米を献上米といいます。「新」は新穀（初穂）、「嘗」は御馳走を意味し、神様に新穀をお供えて、神様の恵みによって新穀を得たことを感謝するお祭りです。そして、新嘗祭のうち新天皇が即位して最初のものを「大嘗祭」といいます。

新小山市民病院 DMAT !

こんにちは！新小山市民病院 DMAT です。

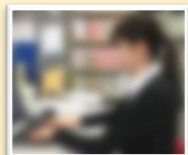
皆さん DMAT ってご存じですか？

DMAT とは「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム **D**isaster **M**edical **A**ssistance **T**eam の頭文字をとって略して「DMAT (ディーマツト)」と呼ばれています。*

DMAT は医師、看護師、業務調整員という職種で構成されており、当院には現在、要請に応じて県内外問わず活動する日本 DMAT 隊員が 10 名（医師 3 名、看護師 3 名、業務調整員 4 名）おります。災害時には原則チームで出勤し、被災地において病院支援や患者さんの搬送、救護現場や避難所での活動などを行います。自然災害に限らず、航空機事故や多重交通事故など、活動の場は様々で、最近では新型コロナウイルス感染関連での中国武漢からチャーター便で帰国した方の健康管理、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」号での船内活動などで「DMAT」という言葉をお聞きになった方もいらっしゃるかと思います。当院の隊員も県内の新型コロナウイルス感染症のクラスター発生施設支援チームの一員として、昨年度実際に栃木県からの要請で 3 名ほど派遣されております。

2020 年 4 月に DMAT 指定病院となったばかりで、まだまだこれからですが、地域で災害発生時に、しっかり活動ができるよう努めてまいります。毎号 DMAT や災害医療に関することをちょっとずつ掲載していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。 ※厚生労働省 DMAT 事務局ホームページより引用

Only one Hospital 職員紹介リレー

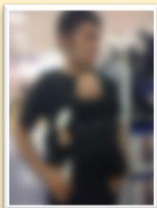


伊澤 恵

所属：事務部総務課
趣味：旅行
一言：病院の公式 LINE を立ち上げました！お友だち追加お願いします♡

石田係長(総務課)ってこんな人

石田係長は、直属の上司です。相談をするといつも的確なアドバイスをしてくれます。また、当院の DMAT 隊員としても活躍されています。普段はクールですが、娘さんのお話をされる時はデレデレな係長です。

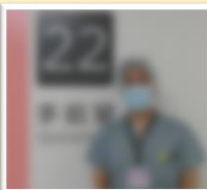


石田 陽介

(いした ようすけ)
所属：事務部総務課
趣味：遠出
一言：だいたいイシダさんって言われます。

金子さん(看護師)ってこんな人

金子さんは、DMAT で一緒に活動している看護師さんです。災害医療について非常に関心が高く、災害支援ナースの登録もされています。歳も近いので話しやすく、DMAT の活動でも積極的に動いてくれて、一見物静かに見えますが、心は熱い頼れる男です。



金子 秀樹

所属：看護部
中央施設部門
趣味：音楽鑑賞
(最近ではシティ・ポップなど)
一言：患者様や先生方々が安全快適に手術できるよう日々奮闘しています

立川さん(技士)ってこんな人

いつも医療機器についてわからないことがあると、大変わかりやすく丁寧に説明してくれます。手術室のみならず頼りにされている存在です。本が好きだと聞いています。時々市内の図書館でばったりお会いする場合があります。

今回は臨床工学部門
立川さんです！

おたのしみに！

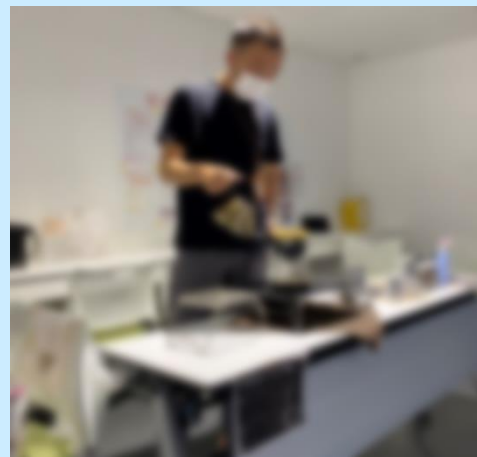
1+1=2?

「HitotonoyaCoffee」

写真のように HitotonoyaCoffee の店主として月に 1 度職員のみなさまに憩いの場を提供しています。

色々な豆で淹れてきましたがこの時は私の好きなエチオピア(イルガチエフェ)とブラジル(プレミアムショコラ)のブレンドにしました。おいしいと好評で、2 つの良いところが出たブレンドとなり 1+1=2.4 というところでした。

穏やかな日常に戻り、読者のみなさまと試飲会ができればなと思っています♪



検査の秘密

検査に関わる様々な疑問をご紹介します！



PCR検査って何？

・PCRの意味とは？

PCRとは、Polymerase Chain Reactionの略語で、日本語にするとポリメラーゼ連鎖反応といいます。PCRは、試薬や酵素といった薬品を使って、ごく少量のDNAを大量に増やす手法のことで、その原理を使った検査法をPCR法またはPCR検査と呼びます。

・PCR検査の方法とは？

PCRの検査方法は、まず増やしたい(検査したい)遺伝子のDNA配列にくっつくことができる短いDNA(プライマー)を用意します。酵素などの試薬と混ぜ合わせ、PCR検査機の中で加熱と冷却を繰り返し目的のDNAを増やします。検出したDNAがあれば陽性、いなければ陰性という結果になります。

WLB (ワークライフバランス) から HWP (ヘルシーワークプレイス) へ ～看護部職員から全職員対象へ～

看護部長 折笠 清美

当院看護部は、2016年から栃木県看護協会主催のWLB事業に参加しました。これは、日本看護協会から発信され、各都道府県看護協会が主催して実施している事業です。

看護師は『患者さんのためなら』というボランティア精神のもと、仕事をしている側面がありました。一方で、家庭と仕事を両立できず看護師を辞めざるを得ない状況があることも事実です。

そこで、仕事か？家庭か？ではなくて、どちらも大切にしながら、人生の中で比重は変化しても退職することなく、仕事を継続できるような意識改革、システム構築に繋げる必要がありました。

この事業に参加したことで、当院は13時間夜勤等働きやすい環境を整えることが出来ました。また、ワールドカフェと言って、他職種を交えて、病院で勤務する上でこれがあると良いなとか、では自分達は何が出来る？等のグループワークを積み重ねてきました。

これは、決して答えを出すものではなく、即効性があるものではありません。ですが、多職種共に情報共有、院長がいつも話をされている『問いの共有』に繋がりました。

病院は、多職種共働で成り立っているため、この事業は全ての職員に通じることと理解しています。そのため、当院は、WLB事業が3年間で終了(2019年3月)して終わりではなく、そのままHWPに自然と移行させて継続していきました。これは、直訳すると「健康で安全な職場」となります。これには、色々な意味が含まれますが、まず、

- ① 職員同士がお互いの職場を良く理解する
- ② お互い様の精神(風土)が醸成する
- ③ 1人1人から全ての人・組織へ

その先にあるのが、院長が目指す **オンリーワンホスピタル** です。HWPに移行して、今年度で4年目になります。職員の中では、HWPという言葉が定着しつつあります。しかし、まだまだ職員全体には浸透はしていません。

私達は、終わりが無い事業に取り組んでいますが、決して暗いものではなく、確実に職員1人1人が大切にされ、この新小山市民病院で働き続けられるために行っている事業であることだと理解しています。

オンリーワンホスピタルを目指して、今年度も、メンバーと共にHWPに取り組んでいきたいと願っています。



左：小山市WLB推進事業へ参加
右：栃木県看護協会から、WLB推進事業参加施設へ贈られた人形

私のイチオシ！

3B病棟 上西 徹

私のイチオシは、『B-6君』です。

現在、新型コロナ蔓延の中、自宅での過ごし方の充実が私にとって最重要課題であります。

その中で、皆さんにもお勧めしたいのが、『B6君』です。B-6君は、焚き火台です。ソロキャンプやソロBBQに適しており、コピー用紙のB6サイズで軽量化されていますが、頑丈です。さらにコンパクトで持ち運びがしやすく、焚き火台からグリルになります。

私は、時間を作っては自宅の庭でソロBBQをして過ごしています。空を見て、何も考えず、9%を飲む時間に幸せを感じています。

皆さんも『B-6君』を試してみませんか？
お値段は5,170円(税470円)です。

This『B-6君』is a Priceless.



地方独立行政法人 **新小山市民病院**

〒323-0827

栃木県小山市神鳥谷2251番地1

☎ 0285-36-0200 (代表)

URL <http://hospital-shinoyama.jp/>
看護師採用サイト

<http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>
Facebook

<https://www.facebook.com/shin.oyama.city.hospital>